

べっかんこおに

—あらすじ—

笛吹峠にべっかんこ顔をからかわれていた鬼が住んでいた。里には目が見えなくていじめられていた、ゆきという娘が住んでいた。二人は一緒に暮らすようになった。ゆきは幸せになればなるほど鬼のべっかんこ顔が見たくなった。「鬼の顔は怖いがそれでも見たいか？」そう鬼が聞いたが、ゆきは「見たい!」と言った。

鬼って一体どこにいる

人の中に鬼はいる

人も鬼になれる

あなたは人か鬼か

わたしは 人か 鬼か

鬼って一体どこにいる



2013年2月10日みずほ演劇祭-感想
素朴な中に心にしみいる劇でした。岐阜の山間の中で生まれた切ないドラマ。テーマもはっきりしていて脚本も素晴らしい。あの澄み切った歌声。お二人の柔らかい笑顔も印象に残っています。久しぶりに珠玉の作品を見せて頂きました。楽しい70分でした。とにかく良かったです。

さぬきっずコムシアターは

1983年に「丸亀子ども劇場」として発足。2005年には、NPO法人化に先立ち現在の団体名に改名しました。舞台芸術の鑑賞や、五感を使う遊び、また物作りなど、様々な創造性豊かな体験を通じて子どももおとなも共に学び、共に育ちあう活動に取り組んでいます。

2012年、活動拠点を大きな古民家に移し、その場を生かした多世代間のふれあいや、ともに助け合うみんなの居場所となる活動を展開しています。

2020年7月、香川県より認定NPO法人の認定を受けました。

わくわくドキドキ感動体験を!



みる

舞台劇や人形劇、コンサートに芸能…あらゆるジャンルのプロによる優れたステージを体験することで、感受性を育みます。



あそぶ

五感を使う楽しい遊び体験を通して表現力を養い「生きる力」を育みます。



つくる

工作や料理、おやつなどを作ったり絵を描いたり、自分の手で創りあげる体験をします。



伝える

機関誌「きっずコムレター」月1回発行。
「活動リーフレット」年1回発行。
HP、ブログ配信。
LINE@、フェイスブック、インスタ配信。
「さぬきっずコムシアターNEWS」年間2回発行



みんなの居場所

遊んだり、おしゃべりしたり、お食事したり気軽に集まって楽しい時間を過ごします。

- 乳幼児親子のスペース
- 幼児親子の居場所
- 小学生の居場所
- 中高生の居場所
- おかあさんの居場所
- パパのサークル
- シルバーの広場
- 障がいのある方の居場所

- 「コムコムひろば」
- 「じゃんぷくらぶ」
- 「どっきん☆くらぶ」
- 「テラ☆ティーンズ」
- 「ママねっと」
- 「とっとコム」
- 「エンジョイ・コムライフ」
- 「ハートフル・サロン」